

小作業部会会合とワークショップの開催



小作業部会3での議論

先月より立ち上がった小作業部会は、10月11日に小作業部会2,3の初会合、そして小作業部会1の2回目の会合が開かれました。小作業部会2,3は、それぞれのグループで取り組む成果物のイメージの共有と、今後の作業の進め方について議論をしました。小作業部会1は、前回の会議に引き続き、臨床研修終了時の到達目標について議論を行いました。目指すべき看護師像はメンバーの中でも

同じようなイメージを持っているのですが、それを、だれもが理解できる目標として表現する作業に時間を要しました。

そして、この結果を踏まえ、10月12日に各小作業部会メンバーや保健省関係者、プロジェクトサイトの関係者によるワークショップを開催しました。ワークショップでは、小作業部会1が作成した臨床研修終了時の到達目標について議論しました。保健省からは、政策目標も踏まえ、目指すべき看護師像について意見が出されました。日本人専門家からは、看護師は段階的に専門職としての能力が育成されていくことを強調して、臨床研修を終えて看護師免許を取得する人の知識、技術、態度とはどのレベルなのかを明確にしましょうとコメントしました。今回のワークショップでの関係者の意見を踏まえ、臨床研修終了時の到達目標についてまとめることになりました。今後は、11月に予定されている本邦研修で、小作業部会で検討した草案について、日本の専門家からのインプットを取り入れながら活動を進めていくことを予定しています。



ワークショップでの議論